



PTA だより No.4

横浜市立杉田小学校

校長 村上 裕子

PTA 会長 櫻本 昭宏

♪ ハーモニー ♪



PTA 会長のかろやか、しなやかコメント♪

一段と寒さの厳しい季節となり、空気も乾いていますので風邪が蔓延する季節でもあります。手洗い、うがいを心がけてお過ごしください。そんな中で子どもたちはウィンタースポーツを楽しんでいるかと思います。自分の子どもの頃を思い出すとスキー場に行っていた楽しい思い出があります。暑い時期はその時期の、寒い時期はその時期の、暑さ寒さにも負けずひるまずその時にしか体験できないことにチャレンジして身体、精神ともに成長していく子ども達を学校、家庭で連携しシームレスに見守っていきたいと思っています。

時がたつのは早いもので、28 年度 PTA 活動も残すところ数か月となりました。残された活動を一生懸命頑張りたいと思います。



ウインターコンサート

12 月 10 日（土）第 20 回ウインターコンサートが杉田小学校体育館にて開催されました。アカペラ♪joy to the world から始まり、♪シーラカンスをとりにいこう ♪365 日の紙ひこうき ♪ふるさと、素晴らしいハーモニーと天使の歌声にうっとりしてしまいました。またゲストの杉田小学校 OG であるソプラノ歌手、川辺茜さんによるオペラを鑑賞しました。プロの歌声は体育館が振動するほどの迫力で素晴らしいコンサートとなりました。来場者も 280 名強と、多くの方に鑑賞いただき寒い冬の日ですが、元気をもらい暖かい気持ちになる催しでした。

ベルマーク

今年度も沢山のベルマークを集めてくださりありがとうございました。皆さまのご協力のおかげで、只今学校側と子ども達に役に立つ品物を検討中です。来年度にはご報告できる予定です。今後ともご協力の程よろしく願いいたします。



	活動報告
イベント・広報委員会	ウインターコンサートにむけた活動 出演者依頼、ボランティア募集 チラシ・パンフレット作成 12/9 前日準備 12/10 当日準備・開催 来場者 280 名強 1/21 ウインターコンサート反省会 年間活動報告書作成
校外委員会	11/29 交通安全教室 12/14 交通安全パレード雨天中止となる 引き継ぎファイル整理
推薦委員会	11/26 第5回委員会開催 12/17 委員会開催 内示作成 今年度反省会 1/21 委員会開催
学域青少年指導員	夏休みのスケッチ画教室の作品を杉田地区センターに展示
常置委員	11/22 定例会 11/29 市P連研修会・取材 11/19 定例会 12/20 定例会 1/12 「PTA よこはま」入稿 1/20 校正 2/13 定例会
1 学年	1/27 講演会参加 親子交流会打ち合わせ 1/27 PTA 連絡協議会研修会参加
2 学年	11/28 横浜市学校保健委員会磯子支部保険大会出席者決め 12/8 横浜市学校保健委員会磯子支部保険大会出席 学年会議 1/27 PTA 連絡協議会研修会参加
3 学年	11/16 親子交流会（オペラ）1/27 PTA 連絡協議会研修会参加
4 学年	11/25 10歳を祝う会開催 12/14 10歳を祝う会反省会 1/27 PTA 連絡協議会研修会参加
5 学年	11/8PTA 会議室清掃 11/10 学年会 1/27 PTA 連絡協議会研修会参加
6 学年	11/15 茶話会 11/18・12/2 12/17・12/21・1/13・1/17・1/24・1/31 卒業懇親会準備
5・6組	11/16 仲良しカフェ参加 12/14～12/15 磯子区個別級合同宿泊体験 12/20 卒業と進級を祝う会打ち合わせ 12/1 学年委員会開催

役員会活動報告と予定

	活動報告	活動予定
役員会	1/14 四校インディアカ大会 役員会 1/16 定例会 1/19 新年賀詞交換会 1/27 磯子区 PTA 連絡協議会 研修会（講演会） 2/3 定例会	3/7ウメニー杯 3/8PTA総会 3/17 卒業式
四校会 筋肉番付実行委員会	1/14 四校インディアカ大会	



インディアカ(チームPTA)



1月14日(土)杉田小学校で「四校(さわの里小・浜中・梅林小・杉田小)インディアカ大会」が行われました。四校会は筋肉番付の準備等でも深く関わりがあります。今回の試合は懇親会も兼ねたもので、1位から9位までの賞品も用意されました。賞品には、お米、お菓子、雑貨等が用意されました。

杉小からは5チームが参加をしました。残念ながら上位2位は浜中さんにとられてしまいましたが、どのチームも盛り上がり、楽しく試合を終えることができました。応援に来ていただきました校長先生はじめ先生方ありがとうございました。3月には今年度締めめの試合「ウメニ杯」があります。これは杉田小のインディアカ(チームPTA)と先生方との交流試合です。これもまた楽しみです。来年度は6月より練習をスタートします。詳しい日程はまたハーモニーを通してお伝えしたいと思います。ぜひ来年度もご興味のある方のご参加をお待ちしております。



地域防災拠点訓練

1月21日(土)初の試みで地域防災拠点訓練が行われました。災害時の避難場所(地域防災拠点)である杉田小学校と地域の方々の役割を知り、地域の方々と方面別集団下校をすることで共助・公助の気持ちを持つことをねらいとした訓練です。会長を含め役員も参加させて頂きました。防災地域拠点は震度5強以上の地震の際、避難場所として開設されます。杉田小には、防災備蓄庫があり飲料水、食料、生活資機材、アマチュア無線用アンテナ等が保管されています。

今回お話を伺い一番印象に残ったのは、「防災は減災がキーワード」の言葉でした。防災訓練時のみ意識をするのではなく、普段から備品の備えはもちろんですが気持ちの備えが必要だそうです。家族で普段から避難経路の確認、家の中の危険度、また連絡が取れない際の集合場所など話し合いをする事で減災につながるということです。家族が一緒にの時に地震がおこるとはかぎりません。子ども達と「もし登下校中に地震がおきたら?」「放課後お友達と遊んでいる時におきたら?」「お留守番の時におきたら?」いろいろな状況が考えられます。普段から子ども達とシミュレーションする事は減災にもつながります。横浜市は震度6弱発生確率が81%だそうです。防災訓練が終わると忘れがちになりますが普段から減災への意識が大切です。ぜひこれを機会に減災について家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

①



②



① 防災拠点についての講話の様子

② 救済時に使われる道具

③ 起震車(震度7までを体験)

③



早いものでもうすぐ3月です。来年度に向け子ども達はもちろんの事、親の私達も新しい学年に向けワクワクした気持ちの中かと思えます。進級するまでに心の準備ができることさらに4月を楽しみに迎える事ができるのではと思い、最後のテーマは「進級に向け家庭での課題」となりました。

4回にわたり様々なテーマを先生方にお願ひし楽しいコメント、役に立つコメントを沢山頂きました。一部の会員の皆さまから「先生方のコメントが楽しみ」といったお声も頂きました。大変ご多忙の中、毎回コメントを考えてくださった先生方本当にありがとうございました。

「各学年、進級に向け家庭での課題」

1年

学校生活にも慣れ、やる気が高まる時期です。11月末には年長さんを「秋のお店」に招待し遊んだり学校案内をしたりしました。どの子も立派なお兄さんお姉さんとして張り切っていました。学校では2年生に向けてこのように意欲的に活動する姿を大切にしています。家庭でも学習の準備や宿題など進んで行く機会を増やすとよいです。

2年

2年生までに規則正しく生活し、起床や身支度などの行動が自立してできるようになって欲しいです。学習面では、これまでに学んだ漢字や計算などの基礎基本をしっかりおさえておきましょう。3年生になると、生活科にかかわって理科・社会が始まります。興味をもったこととことん追究していく姿勢を大切にしてください。

3年

学習の中で調べ物等本に触れる機会が増えたので、ご家庭でも本を読む時間をもつとよいです。私自身小学生の時に家でさまざまな本を読むことで、親と本の話をしたり多様な言葉の表現を知ったりすることができました。また、学年が上がり文章を書く機会が増えるなかで、作文を書くことへの苦手意識が減ったことを覚えています。

4年

5年生になると学習も含めて何事も一人でやろうとします。意欲はありますが、まだまだ方法は教わることも多いものです。大人はその言葉に乗って一人でも大丈夫と思いがちですが、意外と支えが必要です。見守り、寄り添いなど、困った時にアシストしながら自信がつくようにしていくことです。5年では、家庭科の学習が始まります。手伝いでなく、家庭の一旦を担っている自覚がもてるようになるとよいです。

5年

児童期から思春期への移行の時期です。子どもとして対応するだけでなく、大人として付き合うことが必要となってきます。思考が理論的になったり、たとえ大人の考えであっても矛盾したことは指摘したりします。同じニュースを見ても子どもの考えは様々です。対等な立場で共に語り合う中で最良の道を見出すようにしましょう。

6年

今まで最上級生だった6年生は、4月以降新入生として周囲のすべての環境が変わることになります。中学校では、生徒本人がルールを把握し、しっかり守ることが大切です。また、学習の継続性の観点から、教具教材は今まで使っていたものが使えるので準備しておくとうよいと思います。

家庭科

家庭科は、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識を身につけると共に、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる教科です。そのためには、授業で学習したことを家庭で実践することが一番大切です。是非、家族の一員として家庭での役割を作り、進んで実践してほしいです。